

重要取組シート 産業振興局 産業戦略部 地域産業課

取組項目	産業 DX の推進
現状・課題	【現状】 ○人手不足やエネルギー・原材料価格高騰等による物価上昇など企業を取り巻く環境が急激に変化している中、各企業は競争力維持・強化のために新たな事業環境にあわせた事業変革をスピーディーに進める必要がある。 ○中小企業が人手不足や原油価格高騰等を乗り越え経営基盤を強化するためには、生産性及び付加価値の向上に資するデジタルツールの利活用が有効であるが、令和 4 年版中小企業白書の調査では、デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態と回答した企業の割合が全国約 4.6%に対し、令和 5 年の市内企業に対する調査では 3.1%と低い。 ○市内 GDP の 61%、市内事業所数の 81%、市内全従業員の 78%を占めるサービス業は本市地域経済を支える重要産業である一方、他政令市と比較して付加価値額が少なく、伸びしろは大きい。 【課題】 ○企業が DX を推進し生産性を向上するには、自社の DX の推進状況や課題を社内ですべて共有し、次の段階に進むためのアクションを明確にする必要がある。 ○あわせて企業の DX 推進には、社内で DX を推進する人材が必要であるが、それを任せられるデジタル人材を確保している企業は少ない状況にあること。 ○デジタル化の必要性を感じずに操業を維持している企業は、今後事業環境の変化に対応できず、事業が継続できない恐れがあること。 ○サービス業は、サービス提供プロセスやサービス品質の価値が見えにくく（無形性）、サービスの信頼性や魅力を消費者等にいかに示すことができるかが課題であり、サービス業の支援には、情報発信力の向上など、その特性に沿った支援策が必要である。
取組の内容	○市内企業が自社のデジタル化・DX 推進の進捗状況を把握できる診断ツール「堺 DX 診断」を昨年度に引き続き実施する。また診断により把握した課題に対応した支援を市内支援機関と連携しプッシュ型で実施する。 ○「堺 DX 診断」の実施にあたって、市内の公的支援機関や金融機関、IT 企業等の参画機関がそれぞれの強みを持ち寄り支援する体制「堺 DX 推進ラボ」を運営し、市内企業の DX に取り組んでいる優良事例の掘り起こしや情報発信等などにより、地域ぐるみで DX 推進に取り組む。 ○企業が DX の取組を実践することができる社内人材を育成するため、社員に対して実施する研修等に要する経費を補助し、デジタル人材確保・育成を促す。 ○堺市産業振興センター内に設置した産業 DX 支援センターにおいて、デジタル技術に精通した専門家による企業の課題に応じた相談やデジタルツールの提案を行う。また、「堺市中小企業デジタル化促進補助金」の対象経費及び対象事業者を拡充し、デジタル化への投資を支援し、市内企業の生産性向上等を促進する。 ○市内企業約 24,000 社のオープンデータポータルサイト「さかしる」の普及啓発・利用促進により、市内全産業の情報発信力強化や市内企業間の取引拡大等を図る。 ○サービス事業者へのアプローチを行い、情報発信力向上に向けた伴走支援をはじめとする経営課題の解決を通じて、市内企業の付加価値額及び生産性の向上をめざす。

スケジュール	前期 (～7月)	☐ 堺市中小企業デジタル化促進補助金の申請受付の開始（5月） ☐ 堺市中小企業 DX リスキリング補助金の申請受付の開始（5月） ☐ 堺 DX 診断を活用した市内企業の DX 診断及びプッシュ型支援の実施（随時） ☐ 産業 DX 支援センターによる市内中小企業への DX 支援（随時） ☐ さかしの普及啓発・利用促進活動の実施（随時） ☐ サービス事業者へのアプローチ及び情報発信力向上支援の実施（随時）
	中期 (～11月)	☐ 堺市中小企業デジタル化促進補助金の申請受付を終了（8月） ☐ 堺 DX 診断を活用した市内企業の DX 診断及びプッシュ型支援の実施（随時） ☐ 産業 DX 支援センターによる市内中小企業への DX 支援（随時） ☐ さかしの普及啓発・利用促進活動の実施（随時） ☐ サービス事業者へのアプローチ及び情報発信力向上支援の実施（随時）
	後期 (～3月)	☐ 堺市中小企業 DX リスキリング補助金の申請受付を終了（1月） ☐ 堺 DX 診断を活用した市内企業の DX 診断及びプッシュ型支援の実施（随時） ☐ 産業 DX 支援センターによる市内中小企業への DX 支援（随時） ☐ さかしの普及啓発・利用促進活動の実施（随時） ☐ サービス事業者へのアプローチ及び情報発信力向上支援の実施（随時）
	次年度以降	☐ 市内中小企業の DX 推進による生産性向上等に向けた支援策の実施に加え、DX 診断による診断結果の分析データをもとにさらなる支援策を実施する。また、他業種・他政令市と比較し、生産性・付加価値額の面で伸びしろが大きいサービス業への支援策を継続し、市内企業の経営基盤の強化を図る。
進捗の状況	前期 (～7月)	☐ 堺市中小企業デジタル化促進補助金の申請受付の開始（5月） ☐ 堺市中小企業 DX リスキリング補助金の申請受付の開始（5月） ☐ 堺 DX 推進ラボ勉強会（7月） ☐ 堺 DX 推進ラボ参画機関と連携した DX 支援（随時） ☐ 堺税務署と連携した市内納税者向け DX 説明会（随時） ☐ 堺 DX 診断を活用した市内企業の DX 診断及びプッシュ型支援の実施（随時） ☐ 産業 DX 支援センターによる市内中小企業への DX 支援（随時） ☐ さかしの普及啓発・利用促進活動の実施（随時） ☐ サービス事業者へのアプローチ及び情報発信力向上支援の実施（随時）
	中期 (～11月)	☐ 堺市中小企業デジタル化促進補助金の申請受付を終了（8月） ☐ サイバーセキュリティセミナー（10月） ☐ 新規事業創出・ビジネス変革セミナー（10月・11月） ☐ 堺 DX 推進ラボとしてデジタル化・DX 推進展へ出展（11月） ☐ DX×事業承継セミナー（11月） ☐ 堺 DX 推進ラボ参画機関と連携した DX 支援（随時） ☐ 堺税務署と連携した市内納税者向け DX 説明会（随時） ☐ 堺 DX 診断を活用した市内企業の DX 診断及びプッシュ型支援の実施（随時） ☐ 産業 DX 支援センターによる市内中小企業への DX 支援（随時） ☐ さかしの普及啓発・利用促進活動の実施（随時） ☐ サービス事業者へのアプローチ及び情報発信力向上支援の実施（随時）
	後期 (～3月)	

(様式 4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出		
	寄与する KPI	イノベーション創出につながる事業数 [現状値：74 件（2015年度～2019年度の累計）]		目標値（2025 年度） 100 件
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
	寄与する KPI	—		目標値（2025 年度） —